

令和2年度 第2回羽島市生涯学習都市推進会議（会議要旨）

日 時	令和3年1月26日（火）午後1時30分～午後2時30分
場 所	羽島市役所本庁4階 第1会議室
出席者	出席者21人 松井聡会長（市長）、牧野貞臣委員、武山和明委員、伊藤かおり委員、加藤やす子委員、小森博昭委員、高砂房子委員、山中一悦委員、小島孝則委員、岩木隆義委員、大野木真委員、加藤尚子委員、近藤栄美子委員、成原嘉彦委員（副市長）、森嘉長委員（教育長）、國枝篤志委員（市長室長）、宮川憲人委員（企画部長）、番勝彦委員（環境部長）、石黒恒雄委員（健福祉部長）、永田久男委員（産業振興部長）、南谷里奈委員（事務局） 不破康彦事務局長、北垣圭三市民協働担当部長、横山郁代子育て・健幸担当部長、箕浦勝博スポーツ推進課長、安田圭祐図書館長、酒井茂生涯学習課長、大橋寛子生涯学習課長補佐、松本宗幸同課主事、高井杏輔同課主事
内 容	<p>1 会長あいさつ</p> <p>今年度の各種生涯学習事業等について、新型コロナウイルス感染症の影響をご理解いただいた。さらに生涯学習都市づくり5カ年計画についても、皆様のご協力で何とか進めてきた。深く感謝申し上げる。</p> <p>羽島市の新型コロナウイルス感染症の罹患状況は現在115人。ここ数日間新たな罹患者は出ていない。また、クラスターについても小規模なものは複数発生したが、すでに収束している。</p> <p>そのような中、1月上旬成人式を分散開催した。開催から2週間以上過ぎたが新規感染者は発生していない。若い世代を誇りに感じる。</p> <p>今後も、生涯学習を大きな市民の拠り所にして、一緒に歩を進めていきたい。</p> <p>2 報告事項</p> <p>(1) 羽島市生涯学習都市づくり5カ年計画（令和2年度～令和6年度）～令和2年度 生涯学習施策進捗状況～ 資料に基づき生涯学習課より説明</p> <p>(委員) コミュニティセンターでの高齢者向けスマートフォン講座やZOOM講座は非常によい。何名参加されたのか。</p> <p>(事務局) 10名程度の参加であった。集まって会議することがで</p>

きない状況を踏まえて、ZOOM やラインでの情報共有を目指している。

(事務局) 羽島市の公式ラインについて、運用開始から約半年ほど経過した。現在登録者数が5000人を超えている。特徴として、パーソナル配信機能という必要な人に必要な情報だけを届けるやり方を導入している。今後もサービスを充実させる考えである。

(2) 令和2年度 生涯学習推進事業報告について

資料に基づき各課より説明

(委員) 4月からの部活動のクラブ化に向けて進んでいる。学校とスポーツクラブが連携して対応するのは全国で初めての試みである。10年先を見越しての支援をお願いする。

また、スポーツ施設について、少なくとも義務教育の子どもたちは全額免除をお願いしたい。

(事務局) 学校部活動の地域スポーツクラブへの移管の大元の理念は、地域の子どもは地域で育てるということ。土日全ての部活動をお願いするが、これは非常に意味がある。子どもにとってスポーツの選択肢が増える。また、様々なスポーツやその練習、指導者に触れることができる。そして保護者の負担軽減や教員の働き方改革など、非常にメリットが大きい。

しかし、課題もある。今後、様々な立場の方々の意見を集約できるような場を設け、部活動の移管が円滑に進むように検討していく。

また、スポーツ施設の料金について、見直しを始めた時から協議に協議を重ねてきた。学校の施設については、当初スポーツクラブ等の学校活動以外の場合、有料の方針だった。しかし、そもそも学校施設は学校のものであるという考え方に立って、学校施設については子どもが使用する場合、全額免除の方向で動いている。当面はこの方向で進め、再度検討していく。

(会長) 全国中学校駅伝男子の部に出場した市内中学校がある。数名の選手はかなり素晴らしい成績を上げた。スポーツクラブも含め、地域の後押しというのは義務教育課程、さらにその上の高校・大学にもつながると思っている。改めて感謝申し上げる。

3 意見交流

(委員) コロナ禍で行事が中止になっている中、成人式が開催されたことは嬉しい。幼稚園でも保育の仕方や行事の見直しが迫られた。中止が一番の安全策ではあるが、子どもたちは様々な経験をして刺激し合いながら成長する。行事の開催方法を見直し、密にならないよう工夫している。

(委員) 例年、部活動を通じて地域に貢献する機会が多くあったが、今年度はコロナウイルス感染症の影響で一度も参加できなかった。現在は少し始業を送らせて授業を行っている。行事については、文化祭等も粛々と実施することができたが、様々なところで制限を受けている。今後も市内学校のあり方についてご意見をいただきたい。

(委員) 岐阜市には、高校の部活を小中学生が体験できる「アピリティアップクラブ」というものがある。市内高校でも部活を小中学生に経験してもらい、その流れで入学するような体制ができればと思う。

(事務局) 現在、羽島市では、体制を整えてコロナウイルス感染症用のワクチン接種に向かっているところである。三密を避け、手をきちんと洗って、食事をするときには唾が飛ばないように工夫をするなど、シンプルなことで感染は抑えることができる。

(事務局) 委員の皆様には日頃からそれぞれの立場でご協力をいただくとともに、ご助言いただき厚く御礼申し上げます。今年度末で2年間の委員任期が終了となる。6年以上の長きにわたってお力添えをいただいている方も多い。来年度からも生涯学習推進のため更に尽力していく。

4 閉会